



●シリーズ● 町民インタビュー  
町内の女性事業者の皆さんに、事業に取り組んだいきさつや思いなどについてお聞きしました。(記事は2～3P)

お客様の笑顔がうれしい  
2回目の応援券11月から  
どうする河北病院  
一般質問は11人 14P

<http://www.town.kahoku.yamagata.jp>

山形県河北町議会 山形県西村山郡河北町谷地戊81 〒999-3511 ☎0237-73-2119 編集/広報広聴常任委員会

## わたしの一言

常日頃考えている事や議会や町政についてのご意見などをお聞きしました。

### 文化財を生かした町づくりを

きたばたけきょうじ  
● 溝延1区 北島 教爾 さん

私は町から文化財の調査や保護の仕事に関係させてもらっていました。その中で一番寂しく思い出されるのが、旧溝延村役場の解体でした。



明治16年に西里の本木勝次郎氏が設計した木造の洋風建造物でした。町村合併後変遷を終って地区公民館として親しまれていました。

存続に向けて署名活動や陳情もしましたが願いは届かず、昭和60年3月の解体作業は見るにたえませんでした。もちろん町財政の事情も分かるつもりでしたが。

文化財は多岐にわたりますが、建造物は壊したら終わりということです。谷地中部小学校の保存運動もありました。残念なのは同等のものが、他の市町には県文化財などとして残っているのがあることです。

安部権内家保存会が結成されて10有余年、令和4年にNPO法人の許可を貰って活動しています。重文指定を目指して、文化遺産を生かした町づくりの拠点になるように、各位のご理解をお願いします。

### 部員37名 全員で掴んだ東北大会

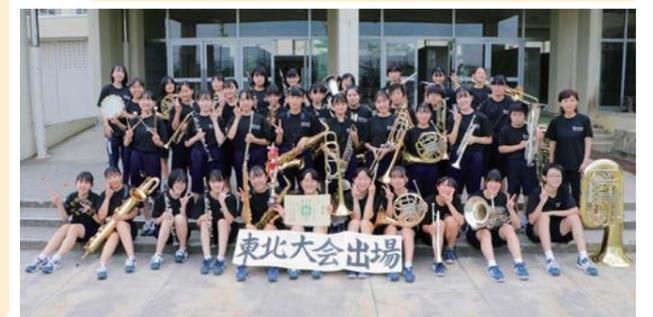
しょうじ みゆ  
● 河北中吹奏楽部部长 庄司 心優 さん

私達、河北中学校吹奏楽部は、7月31日に行われた山形県吹奏楽コンクールにて、金賞をいただき、東北大会へと進むことができました。

9月4日、いわき芸術文化交流館アリオスにて、東北吹奏楽コンクールが開催され、銀賞を受賞しました。初めてのホールで緊張もありましたが、このステージで演奏できることの喜びを感じながら、部員37名の仲間とともに、私達らしい最高の演奏ができたと思います。本当に楽しく演奏ができました。

私達が、このような貴重な体験ができたのは、ご指導、ご協力してくださった先生方や保護者の皆様、そして優しく見守っていただいた町民の皆様のおかげだと感謝しています。

本当にありがとうございました。



編集後記

9月定例会では11人が一般質問をしました。町の課題としてはどれも重要なものです。10月に入り物の値段が上がっています。海外情勢に左右される経済で、年末までにまだ上がっていくと思います。格差が広がることが心配です。予算審査と決算審査は、議会の役目です。暮らしやすい町づくりの視点で決算審査に臨みました。質疑のページはその要約です。ぜひ、動画でご覧ください。(みつひろ)

### 広報広聴常任委員会

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 木村 章一 |
| 副委員長 | 吉田 芳美 |
| 委員   | 佐藤 修二 |
| 委員   | 齋藤 隆  |
| 委員   | 細矢 誓子 |
| 委員   | 石垣 光洋 |

印刷/株式会社武田印刷



# お客様の笑顔がうれしい

町内を拠点に、事業を起しあるいは継承するなどして、奮闘されている女性にお集まりいただき、事業のおもしろ味や「苦労されていることなど、また議会や町へのご意見などについてインタビューしました。

**お仕事の内容と事業を起すいきさつ**  
やきつかけ、楽しいことや苦労されていることなどお聞かせ下さい。

**美味しい地元食材を生かす事業を始める**  
16区 今田とも子さん

昭和51年に家族で東京ぐらしをする機会があった、「都会の人はおにぎりにお金を出して買うんだ」「東京の食べ物美味しくない」とおどろきました。河北町に帰り、農業の共同作業になじまず、

さなお店「ぬーぼうチャウチャウ」を半年前に立上げました。今は、お客様の笑顔に直接ふれられる接客がうれしいです。

**休みの時はどのような過ごし方をしていますか、お聞かせ下さい。**

**休みの日には**

**夫婦でキャンプ**

阿部伸子さん

休みの日には外で美味しいものを食べて店の参考にしたり、夫婦でキャンプを楽しんだりしています。

夫が釣りに行くので、私はフリーになるので、会いたい人たちに会う時間になっています。

**外から来た若い子たち**  
月に1回のご飯会

今田とも子さん

休みの時は昔帰り、ナス干しづくりなどをしています。



16区 今田とも子さん

酒屋などが次々とコンビニに代わる時代で、「鳥太郎」で働いて勉強し、美味しい地元の食材を生かす「デリカコンタ」を始めました。30年やってきて人に恵まれ、人の集まる公民館などに弁当を納めさせてもらいました。息子たちが一緒にやってくれて10年、コロナ禍で大変ですが、今は必要な時だけ顔を出すようにしています。天童に出てきたらと声をかけられましたが、河北町でやって良かったと思っています。

**選手が立派になって子どもと用具買いに**  
若葉町 渡辺淳子さん

祖父の弟が、酒田に



若葉町 渡辺淳子さん

あった「ナカジマスブーツ」からのれん分けを受けてから75年、私は25年前に山形市から河北町に来ました。うれしいことは、小さいころから来てくれていた選手が立派になってまた来てくれたり、自分の子どもと用具を買いに来てくれたりすることです。

コロナ禍で思うように人と会えないことは歯がゆいですが、商売は人のつながりが大切です。

人口減少にお店としてもどう対応していくか、学校の部活も変わってきます。大型店もありますが、うちしか出来ないことを考えていきます。

田井の民宿はコロナ禍で動けなくなっていますが、広い場所です通しがいいので、外から河北に来てくれる若い子たちに声をかけて、月に1回、ご飯会を始めました。

**三十三観音めぐり**

出かけてみたい

渡辺淳子さん

私は、なかなか自分のための時間が作れません。

できれば三十三観音の御開帳に合わせて観音めぐりに出かけてみたいと考えています。

**休みの日は**

**映画を楽しむ日**

奥山麻貴子さん

休みの日にはコロナ禍で難しい面もあるけど、映画を楽しみます。1週間の掃除は、休みにまとめてやるようにしています。

**町の魅力や抱えている課題など。**  
また、議員や議会だよりについて、ご意見やご感想を聞かせて下さい。

**若い人に議員から**

**意見をくみ取りに来て**

奥山麻貴子さん

行政は、相談して下さい、支援しますと言いながら、従来の枠組みに無いものは、受け入れません。もっとバ



末北 奥山麻貴子さん

**スキンケアなど**  
内面からきれいに

末北 奥山麻貴子さん

私は、もともと美容師でしたが、人がきれいになるその過程に納得できませんでした。髪の毛そのものを生やし、お食事など内面からもスキンケアをしたくて、スパニストマスターの認定を受け、10年ほど前に末広町で「癒しの空間野風」を始めました。

皆さんがすぐく悩んでいて、例えば産後脱毛やガンを治療した男性なども来店されます。ご来店のお客様が明るく前向きになって下さると、とてもうれしいです。家族にも内緒にして



前西 阿部伸子さん

いて、広告やネットを見てもなかなか来店に至らない方もいますが、気楽においで下さい。

**お客様の**

**笑顔がうれしい**

前西 阿部伸子さん

私は、宇都宮市から河北町に嫁にきました。あまり苦労をしたという記憶はありません。夫と一緒に約30年の「らーめんぬーぼう」で私は経理担当でした。

息子が跡を継がないことになり、思い切りには時間がかかりましたが、望む人に事業承継しました。老後には早いので、以前からやりたかった谷地のおんかけ焼きそばと焼き餃子などの小



して暮らせるところではないと定住しないのではないのでしょうか。

**世代の関心ポイント**

調査して伝えて

渡辺淳子さん

議会だよりは、関心を持ってほしい世代について、キチンと調査して伝えるポイントをとらえるべきです。

西川町長のようにインスタでどんどん発信しないと、河北町は取り残されませんか。

**議会だよりや町広報**  
双方向の方式はどうか

阿部伸子さん

議会だよりや町の広報は、デジタル版で見たいです。

この方法では見るだけですが、インスタはこちらから反応が出て、返事ももらえます。双方向の方式もあると良いのではないかと思います。

**定住を進めるには**

若い人と仲良く

今田とも子さん

議会や行政は、若い人と仲良くなるしかないと思います。若い人たちは、安心

9月議会  
5日～15日

9月定例会が開催され32件の議案が提案されました。齋藤隆議員を決算審査特別委員会委員長に選出し令和3年度の決算が審査され、そのおもな質疑を4～7Pに紹介します。補正予算や条例案などについての質疑は8～9Pで紹介しています。議案のおもな内容と、議員の賛否一覧は10～11Pで紹介しています。

## 環境に優しい 新庁舎になったか

**問** 新庁舎に今年1月に移転し、目的のひとつである環境にやさしい庁舎という性能は確認できているか。

**新庁舎建設課長** 会計検査院による検証があり、1～3月で地下水の熱利用や新庁舎の高い断熱性などの性能が

確認された。

1～3月のCO<sub>2</sub>発生量は旧庁舎の場合なら64・8トンが、新庁舎は34トンと47・5%の削減だった。さらに検証していく。

### 新方式の文書整理 文書減と検索が容易

**問** 新庁舎の新しいフアイリングシステムは、将来文書が増えても大丈夫なのか。

文書の検索は、すぐに行えるのか。  
**総務課長** 重複する文書を個人では持たない方式で文書を削減し、文書量は減っている。検索が容易なシステムを選定している。

## ひなの湯は 朝6時からオープンに

**問** ひなの湯は不採算対策で、入湯料金を値上げしたが、その後はどんなことに取り組んできたか。

**副町長** 値上げで利用者数が減る対策として、谷地校生とコラボした

ワンプレート料理や、スマホのアプリを作ってお客さんに使ってもらうなど工夫している。また、コロナ対応で7時からだった開館時間を、6時からに戻している。



### 税などの納付方法 2種類が追加に

**問** 税などの多様な納め方の検討は進んでいるか。

**会計課長** 令和5年度から税などの納付書に2種類のバーコードを追加し、対応できる所から可能になる。また、3つの農協支所が閉鎖になるので、郵便局からも納付ができるようにする。

### 企業支援は すべての申請に対応を

**問** 町がすすめる起業支援で、件数が増える補助額が減る。財源は、篤志家だけに頼らず、町も負担し一律の補助にして、すべての申請に対応すべきではなかったか。

**副町長** 令和4年度は町独自で600万円予算化した。

## 国保で傷病手当を支給 コロナ感染で欠勤の時

**問** 国保加入者で、コロナに感染して働けなかった場合に、傷病手当を支給されている。どのような内容なのか。その傷病手当は、さ

かのぼって受けられるのか。  
**税務町民課長** 国保加入者で給料をもらっている場合、コロナ感染で休んだ時は、欠勤4

日目からの給料の4分の3を傷病手当として支給する。  
令和3年度は2件支給した。事業主本人は該当しない。  
さかのぼって申請できる。

### ふるさと納税は 産業と財政に貢献

**問** ふるさと納税は15億円近くの寄付をいただき、返礼品による町内産業の活性化と、町の財源確保に大きな貢献をしている。業務委託のほか、町としてもふるさと納税をさらに増やす体制を保持すべきだ。

**町長** 委託は正しい方向と思う。課題にふさわしい体制を整え、委託先との共同作業として取り組んでいく。

## 危険空き家の解消へ 危険な状況の認識を



空き家の物置 倒壊の危険あり

**問** 町で危険空き家と認定した30件に、適正な管理を求める通知を出したとのことだが、結果はどうだったのか。何回も連絡をして、危険空き家を無くすべきではないか。

危険空き家の認定には、隣近所へおよぼす迷惑度も考慮すべきではないか。  
**危機防災主幹** 3件は解体されたが、27件は危険な状況を理解していないのか、連絡がつかない。

### 観光協会に職員を派遣 組織強化の支援

**問** 町として、観光協会の現状をどう評価し、どうしようとしているのか。

**副町長** 観光協会に町職員を派遣して、組織強化の支援中だ。協会の職員に旅行業の免許を取ってもらうことで旅行のバック商品を作り、点から面の観光への展開などを計画している。



# 豪雪時の雪下ろし支援 自分で頼みあとで請求へ

**問** 昨年度は豪雪で、高齢者だけの世帯などから、雪下ろし支援の申し込みを受け付けたが、申し込みの全体に回り切れなかった。

豪雪時の雪下ろし支援はどうなるか。  
**健康福祉課長** 昨年度は80件の申し込みがあったが、23件しか対応できなかった。



業者に委託した雪下ろし

豪雪の時、雪下ろしの業者は町で決めて委託してきたが仕事が集中して、雪下ろし支援に間に合わなかった。今後は、自分で直接頼み、限度の範囲内で町に請求してもらおう。雪下ろし業者の情報は、民生委員などから分かるようにしたい。

## 空き家解体後の空き地を雪置き場に

**問** 空き家解体後の空き地を、雪置き場に活用した事例はないのか。

**都市整備課長** 地元の方々と意見交換をしながら、取り組んでいきたい。

## 西村山の交通災害共済 令和3年度で終了

**問** 西村山の交通災害共済が終了になったが、その理由はなにか。  
**危機防災主幹** 民間の傷害保険などが伸びて、令和2年度頃には終了の検討をしてきた。



健康づくりのコースに参加する利用者

## 除雪の課題として 交差点の見通し確保など

**問** 路面が出る除雪や排雪して路幅の確保、高齢者宅などの間口除雪など、大雪の中でがらばった。  
**都市整備課長** 交差点

りした早期除雪体制を保持しながら、交差点の見通し確保や、県道沿いなどの間口除雪があるのではないかと課題として、しっかり

の見通し確保や段差解消は、県道とのかかわりもあるが、しっかりと取り組みたい。町道以外の間口除雪については、地域のまちづくり活動などとも協力していきたいと考えている。

## 新町民プールの修理 塩素で吊り金具の腐食

**問** まだ新しいはずの新町民プールの修理はなぜ必要だったのか。  
**生涯学習課長** 排気ダクトの吊り金具を修理した。

令和3年の地震で吊り金具のネジが落下し、プールの塩素による腐食が原因と判断した。吊り金具には、ステンレスが使われていたが腐食してしまった。腐食が少なかった別の吊り金具と同じ材質で、ドブづけメッキのものに交換した。

## 町のテレワーク 町民データは安全か

**問** パソコンを数10台購入しているが、テレワーク（場所や時間にとらわれない柔軟な働き方）などの場合、町

民データの漏洩など安否対策は大丈夫なのか。  
**企画財政課長** ノートパソコンを40台導入して、テレワークなどに



テレワーク(写真はイメージです)

活用している。コロナ対応などテレワークの場合は、2台で一組の使い方になる。河北町の方式は他市町より安全な方式で、テレワークの場合にパソコンにデータは存在せず、USBメモリ（パソコンに接続して使う小型の記憶装置）などにデータを移せず、最悪の事態でパソコンを持ち去られても、データは漏洩しない。

## 不妊治療の支援 半数が妊娠の実績

**問** 特定不妊治療費の支援実績はどうか。  
**健康福祉課長** 最近10年間で、延べ109人、実人数で37人に支援して19人が妊娠した。途中でやめる場合は、経済的理由ではないと把握している。

## 反対 木村章一

**災害対策など評価** ワクチン接種や水害からの復旧、治水の推進、豪雪などの対策本部を設置し、体制も整備してきたことは評価する。

**子育て支援で人口増へ** 小中学生の給食費引下げは、近隣市町で取り組まれ、町民の強い要望にも関わらず令和3年度には取り組まれ

なかった。フランスのような徹底した子育て支援は、人口を減少から増加に変えることが出来る。

**水害対策をもっと早く** 最上川の治水対策は流域全体のプロジェクトが動き出したが、槇川の排水機場設置や押切の排水機場能力アップが待たれる。荒小屋の堤防の漏水対策などは、調査が進み具体化が見えている。

## 賛成 東海林信弘

**ふるさと納税14億円超え** 子育て事業、移住定住促進事業などの財源として、有効的に活用され魅力ある町に築きあげられている。

**町有財産の有効活用** 高齢者福祉において、旧溝延幼稚園に、町内4か所目となる高齢者居場所づくりの活動拠点整備された。

## 整備事業の充実

町道の整備、消防設備の整備、谷地中部小学校食堂の非構造部材耐震化工事など進められた。

さらに出生、進学進学と節目に支援する子育て応援事業が開始された。

## 令和3年度の一般会計決算

## 道の駅と地域商社

道の駅再生事業と、地域商社の関連性が見えてこない。

立ち止まることも必要ではないのか。一人一台のタブレット整備 ICT教育の推進として、児童生徒一人一台のタブレット整備、あわせてICT支援員も配置され、教育の充実も図られた。以上のことから賛成する。

8月8日の臨時議会と、9月定例会に提案された補正予算や条例案などについての質疑を紹介いたします。

# オミクロン株ワクチン 年内に接種開始へ

**問** オミクロン株に免疫効果が期待できるワクチンの、接種準備が



調理中の学校給食センター

**健康福祉課長** 現時点で詳しい情報はないが、4回目のワクチン接種が終わっている方から、年内には接種が開始されるのではないかと。

## 給食食材の調達 緊急停止の手順は

**問** 学校給食の食材調達で、豆腐の納入直前に要らないと言われ、どうしようもなく隣近所などに配って処分したとのこと。

**学校教育課長** 納入業者には、2日前までにキャンセルの連絡をすることになっている。急に1クラス閉鎖などの時は、給食配分で調整することもある。指摘の事例については調査したい。

# マイナカードは 特典より安全と信頼を

**問** 普及のために、いろいろな特典を準備している、マイナンバーカードの普及状況はどうか。

**安心できるように、安全性や信頼性を高めることを優先すべきではないのか。**  
**健康福祉課長** 現時点で詳しい情報はないが、4回目のワクチン接種が終わっている方から、年内には接種が開始されるのではないかと。

普及のために、いろいろな特典を準備している、マイナンバーカードの普及状況はどうか。

安心できるように、安全性や信頼性を高めることを優先すべきではないのか。

## 370世帯に10万円の支援金

**問** 臨時特別給付金の支給が計画されているが、どんな内容でいつ頃実施の計画か。

**健康福祉課長** 住民税非課税世帯や家計急変世帯に対して、コロナ禍による生活苦を支援するものだ。

**町内** 町内で約370世帯と想定しており、1世帯に10万円支給する。9月下旬から確認書を送付し、申請書を返送してもらう予定だ。



申請期限が12月末まで延長されたマイナンバーカードのポスター



使いにくいとの声があった応援券

# 2回目の応援券 11月からスタート

**問** 今年度2回目のかほくほくほく応援券を発行し、コロナ禍や物価高で苦しむ町民と事業者を応援する計画は出されている。

**業者** 業者を応援する計画は出されている。前回の応援券は、買物などの半額以下の



道路幅を広げる排雪作業

# 2台の除雪車の更新 この冬に間に合わず

**問** 新規購入する除雪車2台の納期を、来年の1月末から3月末に変更する議案が提案された。今シーズンの除雪に、3月末では完全に使えないことになる。どういう事情なのか。

**都市整備課長** コロナ禍の影響による半導体不足で、遅れていた除雪車の納期がさらに遅れることになった。

部分に使える方式で、使いにくいとの声が多かった。

いつ頃からで、どんな内容になるのか。

**商工観光課長補佐** 次の応援券は11月から1月にご利用いただく計画で、全町民に3000円、18歳以下にはさらに2000円分の応援券を発行する。今回は、買物の金額に応援券が使える方式で、対象の事業所は前回と同じところを考えている。

## 水道料金の減額で生活支援の方法は

**問** 住民の生活支援の方法として、寒河江市では水道の基本料金を半年間半額にしている。河北町では、そんな検討をしなかったのか。

**上下水道課長** ご指摘のようなことを検討した結果、今回は採用しなかった。

## 次のシーズンに向けロータリー車の更新

**問** ロータリー除雪車は、修繕ではなく更新する予算だ。除雪体制は大丈夫なのか。

**都市整備課長** 故障したロータリー除雪車は、修理を検討していた。古い除雪車を譲り受け、修理しながら使ってきたが、この際更新し、次のシーズンに間に合うように、早目の手配をしたい。今シーズンの除雪体制は、大丈夫と思う。

## 路面の補修は

**補正予算で大丈夫か**  
**問** 道路維持費に補正予算がある。

まだ壊れた路面があるがこれで大丈夫か。  
**都市整備課長** 昨年度は大雪だったので、壊れた路面が多かった。何か所かというより、補修に使う合材のトン数で考えている。

審議結果 議員の賛否一覧  
(9月定例会) 議第43号は令和4年8月臨時会

賛成…○ 反対または棄権…● 欠席…欠  
(議長は採決には加わりません)

議案番号	件名と主要内容 (件名は一部省略しています)	議決結果	議席番号											
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			岡田桂司	齋藤隆	榎正義	佐藤修二	吉田芳美	東海林信弘	阿部恭平	松田收作	丹野貞子	木村章一	石垣光洋	細矢誓子
43	令和4年度河北町一般会計第4回補正予算 物価高騰を受け全町民に3千円の商品券を配布し高校生以下は2千円上乘せして、5千円分を配る事業費に1億587万円を追加し総額108億1677万円	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
44	令和3年度河北町一般会計歳入歳出決算認定 歳入総額134億6847万円、歳出総額は131億858万円、歳入歳出差引額3億5988万円は、財調基金に2億3000万円、令和4年度繰り越し1億2026万円	認定	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
45	令和3年度河北町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定 歳入総額20億3967万円、歳出総額は19億7794万円、歳入歳出差引額は、6173万円となり、そのうち国民健康保険に2500万円の積み立て	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
46	令和3年度河北町西里財産区特別会計歳入歳出決算認定 歳入総額72万円、歳出総額20万円、歳入歳出差引額は52万円となり全額を令和4年度に繰り越す	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
47	令和3年度河北町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定 歳入総額2540万円、歳出総額は2540万円、令和4年度3月末現在の世帯121戸のうち113戸が供用しており、施設の適切な維持管理に努めた	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
48	令和3年度河北町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定 歳入総額9億3414万円、歳出総額は9億3414万円、令和3年度末整備率は81.6%で4928戸の世帯が処理可能	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
49	令和3年度河北町介護保険特別会計歳入歳出決算認定 歳入総額24億5749万円、歳出総額は23億6905万円、差引額8843万円介護給付準備基金に2039万円、令和4年度繰り越しに6803万円	認定	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
50	令和3年度河北町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定 歳入総額2億5114万円、歳出総額は2億4813万円で、歳入歳出差引額の301万円は令和4年度に繰り越す	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
51	令和3年度河北町水道事業会計の剰余金処分及び決算認定 当年度末処分利益剰余金総額は8606万円で、1573万円を減積積立金に1500万円を建設改良積立金に積み立て、5532万円を資本金に組み入れる	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
52	令和4年度河北町一般会計第5回補正予算 歳入歳出それぞれ2億5408万円を追加し歳入歳出予算総額を110億5408万円。コロナ感染症対策事業補助金や、大雪等により舗装修繕費用の増額等	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
53	令和4年度河北町国民健康保険特別会計第1回補正予算 歳入歳出、それぞれ3633万円を追加し、予算総額を20億3931万円とする歳入では令和3年度の決算額が確定したので繰越金を増額するもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
54	令和4年度河北町公共下水道事業特別会計第1回補正予算 人事異動に伴う人件費の増額により、歳入歳出、それぞれ333万円を追加し歳入歳出の予算総額を9億3953万円とするもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
55	令和4年度河北町介護保険特別会計第1回補正予算 6803万円を追加し歳入歳出予算総額を25億6462万円とする。歳入の主なものは令和3年度事業確定に伴う繰り越し分を補正するもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
56	河北町議会議員及び河北町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定 公費負担の単価を改めるため提案するもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
57	河北町職員の妊娠・出産・育児等と仕事の両立支援に伴う条例の改正 職員の妊娠・出産・育児等と仕事の両立を支援するため、条例の一部を改正する必要があるため提案するもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
58	河北町役場新庁舎外構工事(第2工区)請負契約の締結 一般競争入札により升川建設(株)升川修が落札し、7040万円で契約する新庁舎南側の駐車場整備工事一式で、工期は令和5年3月31日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
59	除雪機の取得の一部変更 除雪機3トン級、半導体などの供給不足により製造に遅延が発生し納入期限を変更する必要があるため、契約の一部を変更するもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
60	除雪機の取得の一部変更 除雪機4トン級、半導体などの供給不足により製造に遅延が発生し納入期限を変更する必要があるため、契約の一部を変更するもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
61	人権擁護委員の候補者の推薦 任期満了に伴う人権擁護委員の候補者に、阿部弘子氏を適任と認め再び推薦	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議案番号	件名と主要内容 (件名は一部省略しています)	議決結果	議席番号											
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			岡田桂司	齋藤隆	榎正義	佐藤修二	吉田芳美	東海林信弘	阿部恭平	松田收作	丹野貞子	木村章一	石垣光洋	細矢誓子
62	河北町教育委員会委員の任命 任期満了に伴う町教育委員に、児玉康子氏を適任と認め再任	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
63	河北町農業委員会委員の任命 安部敏昭(谷地) 適任者と認める	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
64	河北町農業委員会委員の任命 岡崎 学(西里) 適任者と認める	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
65	河北町農業委員会委員の任命 奥山ちか子(谷地) 適任者と認める	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
66	河北町農業委員会委員の任命 奥山義幸(畑中) 適任者と認める	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
67	河北町農業委員会委員の任命 押野利浩(溝延) 適任者と認める	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
68	河北町農業委員会委員の任命 木嶋慶治(谷地) 適任者と認める	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
69	河北町農業委員会委員の任命 後藤慶治(溝延) 適任者と認める	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
70	河北町農業委員会委員の任命 関 紀子(田井) 適任者と認める	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
71	河北町農業委員会委員の任命 高橋 清(岩木) 適任者と認める	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
72	河北町農業委員会委員の任命 布川峯夫(谷地) 適任者と認める	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
73	河北町農業委員会委員の任命 逸見三和子(西里) 適任者と認める	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
74	河北町農業委員会委員の任命 堀 和彦(岩木) 適任者と認める	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
75	旧河北町役場庁舎及び河北町コミュニティセンター解体工事請負契約の一部変更 新たに、アスベスト含有個所が確認されたため、契約金額を477万円を増額し3億1937万円とする。この変更により工期は令和5年1月31日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



新庁舎の議場

# 11 議員が一般質問



一般質問とは、町長などの執行機関に対し、事務の執行状況や将来の方針などについて、議員個人として問いただすことです。

14・15P

### 吉田 芳美 議員

- ①入院して感じた県立河北病院のことについて
- ②空き家の解体に向けた補助制度について
- ③谷地どんが祭り「奴」への助成金について

### 細矢 誓子 議員

- ①8月4日に起きた豪雨災害への対応の検証について

### 榎 正義 議員

- ①物価高騰が続くなか学校給食の現況と今後の対応、給食費未納問題について
- ②避難行動要支援者の個別計画作成状況と機能の検証、地域での訓練について

16・17P

### 木村 章一 議員

- ①学校給食費は半額から無料にし、谷地高生には割安の給食弁当の支援を
- ②榎川排水機場の設置の検討状況、管理道路への大型土のう設置の考えは
- ③押切地区の排水機場は能力に見合う排水ポンプと発電機が必要ではないか
- ④荒小屋排水機場の課題解消の状況と白水川堤防の改良作業の進捗は

### 丹野 貞子 議員

- ①県立河北病院の存続について
- ②本町のさくらんぼ生産を持続するための方策について

### 岡田 桂司 議員

- ①「田んぼダム」の活用で内水被害の軽減を図る協議の進展について
- ②図書館の整備・充実について

18・19P

### 東海林信弘 議員

- ①任期満了に伴う河北町長選挙に際し、森谷町長の出馬の考えを問う
- ②令和4年8月3日、4日の最上川増水による柏川内水氾濫について

### 松田 收作 議員

- ①河北町長選挙の出馬について

### 佐藤 修二 議員

- ①原油価格・物価高騰対策「かほくほくほく応援券事業」について
- ②スピード感のある行政運営について
- ③傾斜配分の導入について

20・21P

### 石垣 光洋 議員

- ①荒廃農地の発生防止・解消について
- ②物価高から町民生活を守る施策を進めることについて

### 齋藤 隆 議員

- ①危険空き家の解体促進のために補助金を創設することについて

阿部恭平議員の一般質問は当日欠席のため、取りやめとなりました。  
上部のQRコードを読み込んで、議会ホームページの録画中継をご覧ください。

## 町政に問題提起や政策提言

# 高校生議会を開催します

県立谷地高校が取り組んでいる「地域探究の時間」の推進と、選挙権年齢が18歳以上になったことに伴う主権者教育の一環として、また、まちづくりや議会への関心を高めてもらうことを目的に、高校生議会を開催します。

【日 時】  
**11月25日(金)**  
午後2時30分～

【場 所】  
河北町議会 議場



令和3年の高校生議会

当日は傍聴ができます。  
また、インターネットによる  
ライブ中継も行いますので、  
ぜひご覧ください。

# 第11回 議会報告会 議員と語る会

今回は、対象者を区長に限定し、各地区における課題、町や議会に対する意見・要望をお聞きします。



【日 程】		
開催日	時 間	会 場
10月19日 (水)	午後7時 ～ 8時30分	北谷地構造改善センター
		サハトベに花交流室
		西里農村環境改善センター
10月20日 (木)	午後7時 ～ 8時30分	上沢畑公民館
		溝延研修センター
		どんがホール

### どうする河北病院 医療体制に3案

#### 河北病院の存続 前提で議論に挑む



吉田 芳美 議員

**問** 半月板損傷で河北病院に9日間入院した。身近な所に県立病院があることは心強く安心して暮らせる街だ。

しかし経営が長期の赤字として診療機能の縮小が続く中、新たに寒河江市立病院等との統合報道だ。

病院利用者は、3割が河北町で、2割が寒河江市、他は近隣市町だ。河北病院の優位性が生かされる経営に期待する。

また、医師・看護師・職員が不安なく生

き生きと働ける環境が重要だ。

**町長** 3案はタタキ台町として、県立河北病院の存続を前提に、町民にとって最良の医療サービスは何かを最優先に議論に挑む。

#### 空き家解体に 助成金制度を

**問** 助成金給付自治体が県内に18市町ある。

河北町は全くないが、100万円が山形市、村山市、舟形町、三川町、80万円が天童市、東根市、寒河江市、75万円が鶴岡市、70万円が山市、60万円が高島町米沢市、50万円が大江町、朝日町、真室

### 2年前の教訓は 生かされたか 避難発令は早めに 避難所の設営に活用



細矢 誓子 議員

**問** 2年前に起きた豪雨災害で、指摘された課題点が今回は生かされたか。

**町長** 避難指示を出す基準の一つは、最上川下野観測所の現況水位と今後の予測水位で発令するが、今回は早めの発令が出来た。

避難所設営などは、教訓を生かした対応が出来た。

#### 避難者の意見や職員 の感想もまとめる

**問** 今回の災害の問題点の洗い出しはしたか。また課題への対応は。

**町長** 避難対象になった地域の自主防災組織の機能の検証や、新たな課題の発生、避難目線の改善点や、避難所に配置された職員の感想や意見もまとめる。

#### 親切的な行動が出来る 教育活動を支援

**問** 中学生災害ボランティア育成は。

**町長** 安全教育を通して主体的に行動する資質、能力を育成している。周りの人への親切的な行動を率先して行うことが出来る教育活動を支援する。

#### 協力する意識を お互い持つことが大事

**問** 避難者自身の防災に対する意識の醸成の取り組みは。



今年8月に押切地区に派遣された排水ポンプ車

段ボールベットやパターションの設置は実施されたのか。

**町長** 段ボールベットなどは設置しなかった。避難される方々の「自助」の意識にはまだ向上の余地がある。

地域における防災講習などの機会を生かして周知を図る。避難された方々にも可能な限り協力する意識を互いに持つことが

### 物価高騰 学校給食費値上げ心配

#### 食材費値上げを 国の交付金で抑制



榎 正義 議員

**問** 物価高騰は、学校給食食材価格の値上げとなつて、今年度の食材購入予算が心配される。この厳しい状況にどう対処するか伺う。

**町長** 給食食材の大半が値上がりし、一食当たりの単価を上げざるを得ない状況にある。国の地方創生臨時交付金を活用し、保護者負担を抑えていく。

#### 町産食材の使用率は 15・4%

**問** 河北町食育推進計画は、学校給食の町産

食材の使用目標を25%以上としているが、令和3年度の使用率と今後の使用率向上に向けた対策を伺う。

**町長** 令和3年度の使用率は15・4%と低い状況にある。

安定的な出荷・納入に向けた体制づくりと、使用率向上を目指し、町、JA営農生活センター、河北町青果物組合、食材調達業務委託業者による話し合いを進めている。

#### 個別計画の作成率は 84・8%

**問** 災害時に自力で避難困難な避難行動要支援者の個別計画の作成は重要であり、本町の

策定状況と今後の進め方を伺う。

**町長** 要支援者の個別計画作成は「望ましい」から昨年度から自治体の「努力義務」となった。

令和3年度の実績として、本町の避難行動要支援者は1209人で、うち個別計画作成に同意された方は986人で、同意率は81・

6%。同意された986人のうち個別計画の作成に至った方は836人で策定率は84・8%となっている。今後は、県内7市町で100%の策定となっている先進的な事例なども参考に、同意された要支援者の100%個別計画策定に努力し、災害時に備えていく。



美味しい給食を調理中です



奴行列で最後の勢ぞろい

#### どんが祭り谷地奴に 助成金給付を

川町と続く。危険空き家で隣接住民の苦勞はひどい。迅速に住民の不安解消が役場行政の使命だ。

元負担だ。わらじ購入で20万円、奴の衣装洗濯代とコロナ感染対策で10万円だ。

谷地奴は伝統文化で継承すべきものであり、財源の検討をすべきだ。  
**町長** 谷地八幡宮例大祭の神事のひとつであることを踏まえ慎重に検討を行う。

### 小・中の給食費は 全額無料化を 子育て支援の 重要な柱と認識



木村 章一 議員

**町長** 給食費を全額無料化することは、子育て支援の重要な柱と認識し、財源確保を踏まえ検討していく。  
谷地高生に割安の給食弁当の提供を支援することについては、高校側と話し合いたい。

**横川排水機場を緊急に**  
8月3～4日の最上川増水で、横川排水機場設置の緊急性が再認識された。

町としてどのように取り組んでいくのか。当面は、管理道路のかさ上げや、谷地工業団地のように田井地区にも排水ポンプを配置してはどうか。

**町長** 横川排水機場を昨年5月や今年8月の町としての重要事業要望などで、恒久的対策を重点要望している。水位を下げるため、河道掘削や田んぼダムなどを進めたい。

**谷地高校にも給食弁当の支援を**  
小・中の給食費は今年度から半額になり喜ばれているが、全額無料化で子育て支援を強めるべきではないか。  
谷地高生にも、給食弁当を安く提供できるように町で支援し、谷地高の魅力アップのひとつにしてはどうか。



吐出水槽が無くて改造が必要な押切の排水機場

**押切は年度内に結論へ**  
今回の増水で押切の排水機場は吐出水槽の機能が欠落していることが確認された。

今後どうするのか。  
**防災危機管理主幹** 基本調査を踏まえ、年度内に対策の結論を出す。

**堤防漏水は実施設計へ**  
荒小屋排水機場の吐出水槽の改良などは、

どうなっているか。  
**白水仙堤防の漏水対策はどうか。**

**町長** 対策は東根市土地改良区の担当だが、県も課題を共有し工法などを検討している。

堤防の漏水対策は、今年度の実施設計、来年度から地元で事業説明や用地の測量調査、令和7年度までの事業計画と聞いている。

### 県立河北病院 存続について考えは

### 町として存続を前提に 議論に臨む



丹野 貞子 議員

**町長** 県が設置した令和4年8月24日の「西村山地域医療提供体制検討会」初会合での森谷町長の発言内容について伺う。

**町長** 「案3」の県立河北病院の存続を前提に議論に臨むことを表明した。その上で、寒河江市立病院と県立河北病院との新しい機能分担の具体的な提示がないと議論できないと発言。

また、示された3案のたたき台についてのメリット、課題・デメリット。

議論に臨む

リットはあくまでも医療提供側からの視点中心であり、利用者患者からの視点が全く欠落していることを指摘した。

**本県初の県立病院**

県立河北病院の歩みについて伺う。

**町長** 沿革として昭和22年3月、日本医療団谷地病院として谷地字東地内に発足し、昭和24年5月医療団の解散に伴い県に移管となり、本県最初の県立病院である県立谷地病院として発足。  
昭和39年4月山形県立河北病院と改称。  
昭和56年現在地に移転しました。

県立病院となつて73年経過し、地域住民とこれまで培われてきた安心感、信頼感は深く計り知れない。

### サクランボ

### 生産維持の対策を

**町長** 本町のさくらんぼ栽培面積、栽培農家が

近年減少傾向だ。

ふるさと納税の返礼品でも人気が高い。対策はどうか。

**町長** 木の仕立てや高さの低い雨よけハウスの設置など、労力を軽減し安全性を向上させる必要がある。



どうする県立河北病院

### 急げ 田んぼダムの活用を 横川水系を念頭に 実証圃場を要望



岡田 桂司 議員

**県との連携を**  
県「田んぼダム推進情報連絡会」に町も加わることが必要ではないか。

**町長** 田んぼダム貯留機能効果検証事業に町として、令和5年度の事業として要望している。  
合わせて組織への参加も要望していく。

### 内水被害の軽減に

### 早期に協議を

一つの河川を選択し、流域農家や関係団体と早急に協議すべきと考えるが。

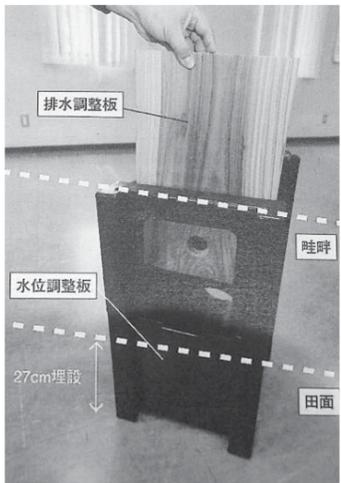
**「田んぼダム」の勉強会を実施**  
3月定例会の答弁では、令和4年度から協議をはじめたいとのこと。進捗状況は。

**町長** 6月、畑中地区で「田んぼダム」の導入による効果や排水口の器具の機能評価について勉強した。

### 図書館の

### 郷土資料室を

郷土資料室は資料



田んぼダムの立板式排水口

がいっぱいである。閲覧室を利用して整理できないか。

**町長** 郷土資料は閲覧室での閲覧に限られている。

研究用のスペースが確保されているが、資料の整理に努めながら改善してゆく。

図書館の充実を図る考えはないか。

**町長** 床面積を増やすと、消防火の規定でスプリンクラーの設置がサハトベに花全館に必要となるので、柵を移動式書棚に更新するなど、改善を検討する。

### 図書館の増築は

郷土資料室等とても狭い、増築して

### 河北町長選挙 再選出馬の考えは

#### 再選出馬し 町政に全力をつくす



東海林 信弘 議員

**問** 任期満了に伴う、町長選挙、森谷町長の出馬の考えを伺う。

**町長** 町民の暮らしと経済の安定、そして堤防整備や県立河北病院を中心とする西村山の新しい医療体制の検討など、安心して暮らし働き続けられる基盤づくりに向けて、重責を担いたい。

**問** 再度、明確に答弁ください。

**町長** 町長選挙へ再選出馬の表明と捉えていいのか。

**最上川の増水に伴う  
柏川の内水氾濫**  
**問** 令和4年8月、溝延地内の柏川の内水氾濫が、規模は大きくなかったが、2年前と同じ氾濫が発生した。なぜ、排水ポンプなどを使って、被害軽減を図ろうとはしなかったのか。

**町長** 柏川においては、浸水してきた水を吐き出しても効果がない。それは、樋門が無いため、堤内に溜まった内水を堤外地に排水ポンプを使用して水を吐き出したとしても、効果がほとんど期待できないと判断した。

**都市整備課長** 土地改良区になっている。

**築堤整備による  
柏川の被害軽減対策は**

**問** 築堤建設による柏川の内水被害軽減策は考えられるのか。

**町長** 築堤説明会の中で、柏川の樋門設置と排水ピット設置を考えていると提案があった。排水ポンプでの排水作業が可能になる。



令和4年8月4日の柏川

### 町長選 2期目の公約は 夢と未来に 挑戦するまちへ



松田 收作 議員

**問** 町長選2期目の抱負は。

**町長** 新型コロナウイルス感染症、令和2年7月豪雨はじめ、自然災害など山積する難問を検証し、夢と未来に挑戦、地域とともに暮らせる町、つながりを生む町、新たな魅力を発信する町など、5つの目標を掲げ2期目の

調整を進める。  
**問** 新庁舎完成後のま

ちづくりは。  
**町長** 新庁舎は町施策一番のシンボルであり町民・職員・議会の三位一体で町民の協力を仰ぎ庁舎に恥じないまちづくりを進めたい。

**問** 県立河北病院の今後は。

**町長** 県からの案として、県立河北病院と市立寒河江病院を新法人として統合する案がたたき台として示されたが、寒河江市立病院と県立河北病院の統合ありきのような話ではなく、河北病院の存続を前提に議論に臨む。

**問** 県立谷地高等学校の今後は。

**町長** 町内唯一の県立高校であり地域に根差した人材育成、産学官連携による探求型実践プロジェクト、カヌー部の大躍進等、また、河北中との総合学

### より使いやすい 応援券を

#### 家計への支援が主たる目的



佐藤 修二 議員

たは店舗を対象として町内経済の活性化を促していく。

**スピード感が大事だ**

**問** 7月から9月までの応援券は経済対策として飲食店や地元小売業者を対象としていた。11月から来年1月末までの使用期間応援券は、物価高騰に苦しむ町民の暮らしのための施策なので、地元商店でも大型店でもどこでも買えるようにするべきだ。

**町長** 目的が違うのだから対象事業所や取扱店を変えるべきだと思うが。

**町長** 家計への支援を主たる目的とし、町内に本店のある事業所ま

きだ。  
**町長** 国や県などの情報や動向をアンテナを高くして、迅速かつ機動的な対応に努める。

**傾斜配分を検討せよ**

**問** 谷地どんが祭りの囃子屋台補助について、

町内会の戸数の違いもあり一戸あたりの負担が数千円のところあれば3万円を超える町内会もある。

一律40万円補助でなく、戸数の少ない町内会には多くの補助をしないと屋台の数が減っていく。

**町長** 町の一大観光事業でもあり傾斜配分などで対策が必要だ。

**町長** どんが祭り青年協議会や地域と十分話

し合いを続け、あり方について検討していく。  
**問** 介護保険事業特別給付についても要介護1から5まで一律5000円に対して1割負担となっているが、要介護4から5の人にはもっと手厚い配慮が必要ではないのか。

**町長** 利用者の声や介護支援専門員からの意見を伺いながら検討していく。



#### 少子化に伴う 学校統合の考えは

**問** 3年後に4つの学校が複式学級になると言われているが。

習等中高連携を進め、存続に向けて応援していかねばならない。

**町長** 統合ありきではなく、子どもの学びのためにどうあるべきかの視点に立ち、来年度末を目安として方針を取りまとめる。



この活気 これぞ谷地どんが祭り

# 耕作放棄地対策の取り組みは 農地パトロールに努めている



石垣 光洋 議員

**問** 町の荒廃農地の対策は。

**町長** 農地パトロールを行い、遊休農地の実態把握と発生防止、解消、農地の違反転用防止に努めている。遊休農地を未然に防ぐ取り組みを実施している。

増加している。遊休農地の再生作業を引き受けて耕作する担い手に対して、河北町「人・農地」リニューアル事業を実施している。

**スマート農機の普及を**  
**問** スマート農業支援を考えるべきだ。

**町長** スマート化された農業機械は高額であることが課題である。町では、対応の農機が導入されつつある。国や県の支援を受けながら普及を推進する。

**学校・福祉施設支援**  
**一施設あたり5万円**  
**問** 物価高から生活を守る政策を進めるべき。

**町長** 子育てを支援することを目的に、給食費の半額程度を助成している。年間の保護者負担は、小学生で2万6640円、中学生では2万8



スマート農業の普及支援を

## 水道料金の減免を

**問** 上下水道の減免を考えるべき。

**町長** 水道施設の更新に多額の費用がかかる。値上げ等の料金改定は行っていない。

下水道も電気料金等の経費がかかり増しているが、値上げは行っていない。優先順位を考慮して、各種施策を講じていく。

545円である。物価高騰による学校給食に対する影響は、食材費も大半が値上がりしている。一食あたりの単価を上げざるを得ない。委託料の増額補正を行い、保護者負担にならないように据え置く。福祉施設への食材費支援は、補助金を交付する。町内の50施設を対象に交付する。

# 危険空き家解体に 補助金の創設を 支援は様々な角度から 検討したい



齋藤 隆 議員

**18件を特定空き家に  
認定し対応**  
**問** 今年3月に策定し、令和8年度までを計画期間とした「河北町空き家等対策計画」の進捗状況はどうか。

**町長** 2月4日に開催した空き家等対策協議会で18件を特定空き家と認定した。特に緊急性の高い1件については、4月に指導書を送付し、所有者の親族宅を訪問し現状を説明している。残りの物件についても、個別の案件ごとに

県内で補助制度がないのは本町と新庄市、大蔵村、小国町の4自治体だけとなっている。増え続ける危険空き家解体促進のために、仮称「河北町空き家解体事業補助金」を創設すべきと考えるがどうか。

**町長** 危険空き家については、所有者に対す

## 近隣で補助金制度がないのは本町だけ

**問** 県内でも危険空き家解体に補助金制度を創設し、成果を上げている自治体が増えていく。近隣自治体の状況はどうか。

**町長** 寒河江・西村山郡内では、本町以外の1市3町全てで補助金制度が設けられている。補助率は、いずれも補助対象経費の2分の1で、補助の上限額は40万円から100万円と幅がある。

**県内で制度がないのは4自治体だけ**  
**問** 私の調査によると、

る助言・指導、勧告、命令等、条例に基づく措置を通じて解体・撤去を促すとともに、国の支援制度の要件に該当するものは、制度を活用していく。町独自の支援については、空き家対策の取り組みの中で様々な角度から検討する必要がある。



樹木におおわれた管理不全の空き家

**消防ポンプ自動車  
を取得**  
西村山広域行政事務組合議会

6月28日、寒河江市市議会議場で第1回臨時会を開催しました。提案された1議案は、原案の通り可決しました。

**①財産の（消防ポンプ自動車）取得について**  
4月7日、3社による指名競争入札の結果、株式会社長谷川ポンプ製作所が5380万円で落札。

**令和3年度  
決算を認定**  
河北町ほか2市広域畜場事務組合議会

9月1日、河北町議会議場で定例会を開催しました。提案された2議案は、いずれも原案の通り認定、可決しました。

**①令和3年度組合会計歳入歳出決算認定について**  
決算額は、歳入が6951万円、歳出が6221万円となり、歳入歳出差引残額730万円は翌年度に繰り越すもの。

**②令和4年度組合会計第1回補正予算について**  
330万円を追加し、歳入歳出予算の総額を7316万円とするもの。歳出は、施設管理費に234万円、予備費に96万円を増額するもの。歳入は、繰越金を増額するもの。

**令和3年度  
決算を認定**  
東根市外二市一町共立衛生処理組合議会

7月25日、東根市議会議場で第2回定例会を開催しました。提案された7議案は、いずれも原案の通り認定、可決、同意しました。

**①令和3年度組合会計歳入歳出決算認定について**  
決算額は、歳入が31億4198万円、歳出が30億5087万円となり、歳入歳出差引残額9111万円は翌年度に繰り越すもの。

**②個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について**  
個人情報の保護に関する法律の廃止に伴い、改正を行なうもの。

**③職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について**  
人事院規則、山形県人事委員

会規則の一部改正に準じ、改正を行なうもの。  
**④職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について**  
妊娠・出産・育児等と仕事の両立支援のため、人事院規則等の一部改正に準じ、改正を行なうもの。

**⑤ごみ焼却処理施設  
建屋改修工事（延命化第三期工事）について**  
条件付き一般競争入札により、升川建設株式会社代表取締役社長升川修が落札。1億6478万円が契約するもの。

**⑥財産の取得について**  
油圧ショベル1台取得相手方は、コマツ山形株式会社山形支店支店長 木村陽一。取得価格は、1177万円。

**⑦監査委員の選任について**  
新たに細谷健一氏を選任するもの。

### 新庁舎は計画通り 運用されていること確認

#### 総務産業常任委員会

**移転後8か月  
バックヤードの調査**  
移転してから8か月経過した新庁舎は、総務産業常任委員会の担当です。  
民や議員が、日常的には立ち入りが出来ない新しい役場のバックヤードが、計画通り運用されていることを確認・調査しました。



#### 避雷針2本のほか 避雷棟線で高い効果

屋上には、おもに太陽光発電のパネルが設置され、避雷針が2本立っています。

ナリの電流を流す際は、建物本体の鉄骨も導線として使い、より避雷効果を高めているとのことです。

#### 書類を効率よく 保管し検索

調査では特に避雷棟線に注目し、設置の狙いや効果の説明を求めました。

4階の書庫は、十分なスペースがあり、可動式のラックで、効率よく書類を保管し、検索ができるようになっている状況を確認しました。



### 全国に先駆けた 地下水熱の利用システム

エネルギー棟では、全国に先駆けて、地下水の熱利用の冷暖房システムが導入されました。予想したほど大規模な装置ではなく調査は暑い日でしたが静かに、新庁舎内のあつい熱を地下水に移して、地中に送り込んでいました。

### ネットも活用し 伝わる議会だよりへ

#### 広報広聴常任委員会

**ネットの広告費が  
4マスを上回る時代**  
全国の議会だよりづくりのための研修会で講師から、ネットの広告費が2020年に、4マス（新聞、雑誌、テレビ、ラジオなど）の広告費の合計を超えた。世の中の多数はデジタルで情報を受ける時代に変わっていると紹介されました。



#### かほく議会だよりも ネットでご覧下さい

かほく議会だよりは紙に印刷された情報誌ですが、スマホやパソコン（ネット）で議会のホームページからご覧いただけます。

さらに一般質問や質疑全部の生中継や中継録画を、スマホやパソコンで見ることが出来ます。

#### 読みたくなる 伝わるを目指す

議会の中身を分かりやすくまとめた議会だよりは、議員や議会から「伝える」、つまり読者に努力して読み取っていただくのではなく、「伝わる」、つまり読みたくなる議会だよりを目指します。

### 河北町のアピール かほくらじで

昨年7月号の議会だより表紙には「かほくらし」の支配人にご登場いただきました。「かほくらし」の視察で、河北町のどんな物産を、どのような形態なら東京で受け入れられるのか。また河北町そのものをどのようにアピールできるのかについて、意見交換しました。



全国の町村議会広報研修会